

# さくらみ川



第一二二号 令和三年七月一日

発行 热日高彦神社社務所  
電話 ○二三二四一六二一〇二四一  
FAX ○二三二四一六六一三四八七

## 夏季例祭（八月五日）について

新型コロナウイルスのワクチン接種が

徐々に広がり鎮静化に兆しが見えてきました。しかし、完全な鎮静化実現の為、今は

まだ我慢の時であると悔しくも判断いたしました。

ご協力ご理解くださいますよう、お願ひ申し上げます。

## △祭典は関係者のみで斎行します ✕

神社へは、通常通りご参拝頂けます



△ 神賑行事は中止になります ✕  
紙あんどん奉納・神楽奉納は中止します  
お振る舞い・直会は中止します

△ 奉納花火を打ち上げます（募集中） ✕  
疫病退散、復興を祈り花火を打ち上げます  
花火奉納を募集いたします（三千円）  
奉納金は神社・地区総代にお渡しください  
打ち上げ開始時刻は午後七時半です

## 宮司挨拶



今年の夏祭も、残念ながら規模を縮小して行います。ですが、もちろん参拝はできますので、疫病を祓う夏越し祓神事の「茅の輪」をくぐりにお越しください。地域を元気づける「奉納花火」も打ち上げますのでご奉賛をお願いいたします。

ワクチン接種が進んでいます。新型コロナウイルス感染症を抑え込むまで、あと少しだけ耐えましょう。そして環境が整つたら今まで以上に盛大にお祭りをいたしましょう。ご理解とご協力をお願いいいたします。

## △夏越祓式・茅輪神事を斎行します ✕

疫病退散を祈り、八月一日午後から八月末日までくられます

## お日高さんの自然・六六 イボタ（クスノキ科）

お日高さんの自然・六六

イボタは、日本全国の丘陵地などに普通にみられる高さ一・五~二mくらいの半緑性の低木である。五~六月、小枝の先が総状の花序となり、白色の小花を数個密生する。わが家のイボタの花は今（六月中旬）終わりかけんで白濁ぎみになっている。花後、果実は小橢円形で紫黒色に熟する。

イボタの木にイボタロウカイガラムシといふ昆虫が寄生することがある。この虫のオスの幼虫が分泌した分泌物からできたものが、いわゆる高級品のイボタロウ（蟬）で、現在では桐などの家具のつや出しに使われている。高級ロウがとれるイボタは経済的に価値があるが、それ以上に生物学的におもしろい植物である。自分を食べようとする食害昆虫に対する防衛戦術はかなりユニークで巧妙なものである。イボタは葉にタンパク質を変質させてしまって作用をもつていて、タンパク質に含まれる必須アミノ酸であるリジンを変質させ、葉の栄養価をなくしてしまう。そのため、昆虫がイボタの葉をいくら食べて

も栄養にならないので成長できず、やがて餓死してしまう。このタンパク質変質物質のおかげで、イボタは多くの草食性昆虫の攻撃から身を守っている。



### ▲お日高さんの公式SNS始動▼

四月より公式インスタグラムを開始いたしました。コロナ禍で自粛傾向が続く今日ではありますが、年四回の当社報の発行に加えて更にリアルタイムで神社の祭典や活動・氏子地域の四季を多くの人に届ける為、SNSによる発信を行うことに致しました。

しかし、現実にはイボタロウカイガラムシはイボタに寄生している。これはどうしてか？ イボタロウカイガラムシなどイボタに寄生する昆虫の消化液を調べたところ、アミノ酸のグリシンが多く含まれており、このグリシンがイボタのタンパク質変質物質の変質効力を消すのだという。イボタに寄生する昆虫らは消化液にグリシンを混ぜることでイボタの防衛を突破し、エサにしているのである。

もしくは

QRコード

当神社名で  
検索をお願い  
致します。

もしくは

（文・小島和夫）  
(写真提供@chig1pen)



# 八月十五日 忠魂碑慰靈祭



戦没者を追悼し平和を祈念する日、  
八月十五日の早朝八時、忠魂碑前にて戦没者  
慰靈祭を斎行いたします。

戦後七十五年を過ぎ、世界の他地域では戦  
争だけでなく国民市民への弾圧や襲撃がおき  
ています。

あらためて英靈に感謝し平和を誓いたいと  
存じます。

今年の春は、東日本大震災の余震と思わ  
れる大きな揺れに見舞われました。氏子崇敬  
者の皆様、被害はいかがでしたでしょうか。

神社でも各箇所で石灯籠の倒壊や祠が崩  
れる、建築物のヒビやズレが確認されました。  
氏子総代、山家隆氏、（株）大木組のご協力を  
賜り参拝時の安全性の確保、倒壊物の修繕  
をすることが出来ました。

気象庁では、今後も大きな余震が予測され  
るとしています。再度身の回りの安全確  
認、避難経路の確保を見直しましょう。

二月十三日午後十一時八分頃、

福島県沖を震源としたM(マグニチュード)七・一  
最大震度六強（角田市は五強）

三月二十日午後十八時九分頃  
宮城県沖を震源としたM七・二

最大震度五強（角田市は五弱）

五月一日午前十時二十七分頃  
宮城県沖を震源としたM六・八

最大震度五強（角田市は四）



春季例大祭が肅々と斎行  
むすひ詣（六月～八月）

四月六日、新型コロナウイルス感染対策のため、神輿渡御中止、参列者縮小の異例の春季例大祭も恙無く肅々と執り行われ、氏子地域の安寧と国家の隆昌、疫病の退散が祈されました。

威勢のいい掛け声が、境内に響く日が早く来ることを心から願います。

新しい夏のお参りのご案内です。  
境内に風鈴と祈願短冊を吊るし、軽やかな音色と共に大神様にお届けいたします。  
どなたでもご奉納いただけます。

詳しくは神社授与所までお尋ねください。  
奉納者限定御朱印もご用意しております。

黒須悠と申します。令和三年四月一日より熱日高彦神社禰宜を拝命いたしました。  
まだまだ未熟ではございますが、神社として氏子地域の安寧と隆昌の為、誠心誠意神明奉仕に励んでまいります。  
今後とも何卒御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



神社暦	
七月	一日 文月月次祭 二二日 海の日 二三日 スポーツの日
八月	一日 葉月月次祭 五日 夏季例祭（宵祭） 夏越大祓式
九月	八日 山の日 一三・一六日 お盆 一五日 戦没者慰靈祭
十月	一日 長月月次祭 二〇日 敬老の日 二三日 秋分の日